

## 【開催報告】 こどものまちミニカワサキ2025

開催日時 **2025年10月11日(土)-12日(日)**

場所 川崎市役所1階アトリウム(川崎市川崎区宮本町1)

主催 こどものまちミニカワサキ実行委員会  
共催 みどりの共創コミュニティmidori-ba

### 当日のタイムスケジュール

#### 1 日目 10/11 (土)

- 9:00 午前の部市民登録開始、学校開校
- 9:30 まちびらき、JOBセンター受付開始
- 9:40 オープニングアクト
- 10:00 おしごとスタート
- 10:50 市長選挙演説
- 11:30 最終受付
- 12:30 午前の部終了

- 12:30 午後の部市民登録受付開始
- 13:00 まちびらき、JOBセンター受付開始
- 13:50 市長選挙演説
- 14:30 最終受付
- 15:20 市長選挙結果発表
- 15:30 午後の部終了

1日目登録市民数 **166名**

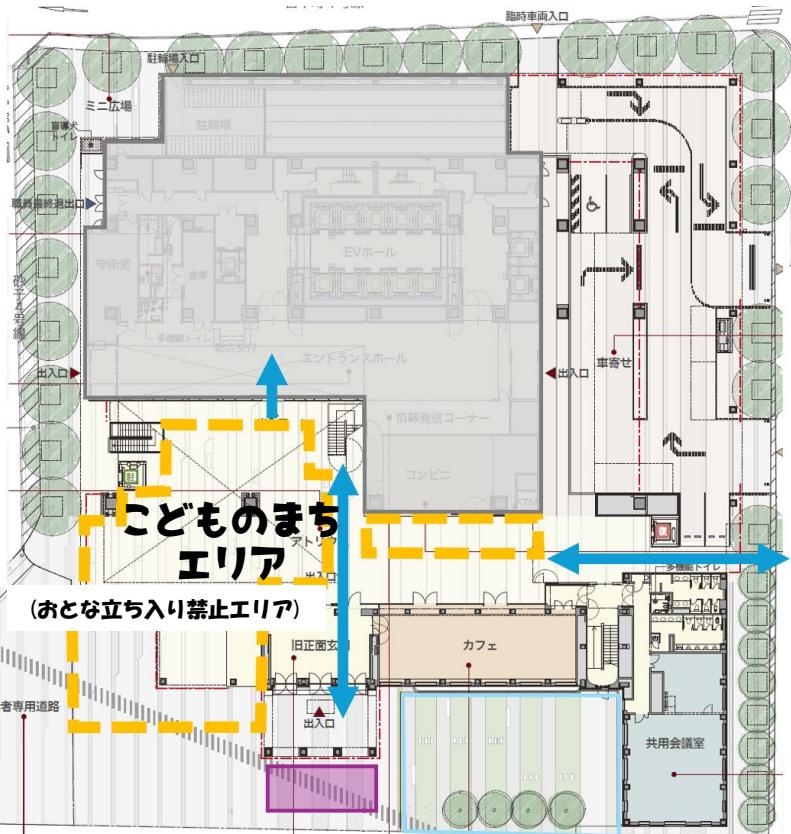
#### 2 日目 10/12 (日)

- 9:00 午前の部市民登録開始、学校開校
- 9:30 まちびらき、JOBセンター受付開始
- 10:00 おしごとスタート
- 10:50 市長イベント
- 11:30 最終受付
- 12:30 午前の部終了

- 12:30 午後の部市民登録受付開始
- 13:00 まちびらき、JOBセンター受付開始
- 13:50 市長イベント
- 14:30 最終受付
- 15:20 クロージングセレモニー
- 15:30 午後の部終了

2日目登録市民数 **250名**

# 子どものまち ミニカワサキ2025 エリアマップ



**出店したお店数 28店舗  
起業したお店数 7店舗**

子どもスタッフ **28**名(運営15名、まちづくりクラブ17名)  
サポートスタッフ **25**名+保護者のみなさま

公共

- ・学校
  - ・銀行、造幣局、税務署
  - ・JOBセンター
  - ・起業相談所
  - ・ラジオ局(放送局)
  - ・交番
  - ・市役所

運輸局、清掃局、  
観光局、選挙管理委員会  
シティプロモーション(イベント)

  - ・アカデミー
  - ・工房
  - ・工務店
  - ・図書館



がっこうで  
まちでのすこしがたきまなびます



本当のラジオ電波をつかった  
ラジオ放送局も！



せんでんやさん  
まちにまわるくわんこ

■オーナー店舗

- ・とばくや
  - ・ぼーるあてや
  - ・わなげや
  - ・レジンや
  - ・東海道むかしあそび
  - ・ミニカワカフェ
  - ・ネイルサロン
  - ・スープ屋さん
  - ・すききらい調査研究所
  - ・しゃてきや
  - ・わなげ
  - ・くじびきや
  - ・ピンポンゲーム
  - ・くじびきや
  - ・たからさがしや
  - ・手形アート
  - ・ぬりえ屋



ごとも観光ガイドさんによる  
おとなガイドツアー！



市長選挙ではほんとの  
投票台・投票箱をつくります



銀行はおおい崎がし！



A photograph showing two students, a girl and a boy, sitting on the floor in a classroom setting. They are surrounded by cardboard boxes and various materials. The girl is focused on a small container with blue liquid, while the boy is holding a yellow tube and a clear plastic cup. Several other containers with different colored liquids (red, green, blue) are scattered on the floor between them.

# ミニカワサキ2025の成果

## なつやすみワークショップスピンアウト！リアルなまちと繋がりました

菓子工房ichieブースでは、なつやすみワークショップでこどもたちが考えたお菓子をミニカワサキへの寄付付きとして販売いただきました。



武蔵新城駅前Books&Cafestand Shinjo Gekijoでも、「ミニカワ帰りに食べたいクレープ」が限定発売されました

## Amazon川崎FC様から提供！ダンボールタウン！



360枚ものダンボールを提供いただきました。また、人材協賛として、当日のまちの運営に7人のスタッフが駆けつけてくださいり、「AmazonかわさきFCってどんなしごとしているところ？」について、こどもたちにレクチャーもしてくださいました。



## 仕事を学ぼう！「アカデミー」を新設！



こどものまちの中に、「勉強すること」がおしごとになるブースを新設しました。  
ほんとにおしごとしているおとなから、「仕事」についてクイズやゲームを交えながら教えてもらいました。

1日目  
11時— Amazon  
12時— 味の素  
13時— 東海道かわさき宿  
14時— Amazon  
15時— AIVICK

2日目  
10時— 学習教室ラセン  
11時— 静岡銀行  
12時— AIVICK  
14時— 静岡銀行  
15時— AIVICK

## リアルFMラジオ放送！(技術提供:BHNテレコム支援協議会様)



昨年からのチャレンジ「ラジオ局」を今年も実施！防災ラジオのしくみを使ったラジオ放送を配信しました。  
こどものまちのとりくみについてのAIがラジオ番組風に解説するコーナーも大変盛り上りました。



## 川崎区SDC 地域活動助成金の活用

川崎区内の、外国にゆかりのある子ども達や、支援の必要な家庭の子ども達などが遊びに来やすくなるように、「川崎区SDC地域活動助成金」を活用して、無料の招待券を作成しました。配付は、川崎区役所地域包括支援センター／地域ケア推進課や、ふれあい館、多文化共生プラザなどにご協力いただきました。

参加者にはつながりませんでしたが、運営者の方々などとのコミュニケーションのきっかけとなりました。次年度以降に活かしていきます。



## midori-ba marcheとの共同開催

「Enjoy Greening ! -こころとまちにみどりを-」を掲げ、川崎市市制100周年を契機に生まれたみどりの共創コミュニティ”midori-ba“との共催。子ども達が「子どものまち」を楽しんでいる間、おとなは「midori-baマルシェ」でのんびり楽しんでもらうことを目指しました。ワークショップやキッチンカーで、市役所前広場のにぎわいを生み出す実験にもなりました。



## 川崎市建設緑政局によるActive Garden

川崎市市制100周年を記念して行われた緑化フェアのとどろき会場で展示されていた「Active Garden」が設置され、コラボ企画として来場者がたちよれる場所になりました。子どものまちが、他の企画とともに共同開催されることで、互いにとっての「関係人口」が増えることに繋がることが実証されました。



## おとなツアーの開催

これまでの子どものまちでは、見学を希望するおとのな案内はおとながやっていましたが、今年は、「子どものまち」の概要をおとなが、まちのツアーは高校生が担当。子ども自身の言葉でおとなを案内するおとなツアーが実現しました。

参加者1日目**20**名、2日目**26**名、**8**回開催



## 運営体制

当日の「子どものまちエリア」のすべての運営をこども運営メンバーが担いました。おとなスタッフは外の受付、外部視察対応のみとし、子どものまちエリア内は大学生・若手社会人によるサポートスタッフが支えました。

子ども達の力を信じ、「子ども達による子どもだけのまち」を実現することができました。



後援 川崎市教育委員会

協力 川崎市建設緑政局グリーンコミュニティ推進室、川崎区役所、東海道かわさき宿交流館、BHNテレコム支援協議会、公益財団法人かわさき市民活動センター、菓子工房ichie、イラストレーター桑ノマキコ、なかはらミュージカル実行委員会、中原区地域教育会議こども会議たんぽぽちや、他の皆様

企業協賛 静岡銀行川崎支店・溝ノ口支店、味の素川崎事業所、Amazon川崎FC、AIVICK、学習教室ラセン、パルシステム神奈川ゆめコープ